

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

中西 俊裕

1. 授業の概要(ねらい)

世界経済は国際政治の動向に大きく影響を受ける時代に入っています。当ゼミでは地域、国ごとに見て経済が国際的な政治、軍事を踏まえた地政学的観点からどんな影響を受けているかを考えます。また日本経済が国際的な変化から受ける影響についても考え、発表や討論を通じて意見表明のしかたを身につけます。

2. 授業の到達目標

国際経済と日本とのかかわりについて、多面的に理解する能力を培います。通商、金融、資源などの問題で各国政府間の交渉やシグナルの交換がどう進むのか、大国と小国の関係、同盟関係や政治的な連携の変化、それらが経済に与える影響について理解を深め、発表を通じわかりやすく他者に説明できるようになることを目指します。

3. 成績評価の方法および基準

中間レポート20%、期末試験30%、授業の発表50%

4. 教科書・参考文献

教科書

プリントを随時配布します

参考文献

イアン・ブレマー 対立の世紀—グローバリズムの破綻 日本経済新聞出版社

5. 準備学修の内容

新聞や雑誌などのニュースで取り上げられるエネルギーや経済関連の主なニュースに日ごろから目を通しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

出席は最低で6割必要

7. 授業内容

【第1回】 【イントロダクション】前期「演習Ⅰ」のポイント再確認とゼミ発表の方針決定

【第2回】 【米国①】安全保障・外交—対アジア、ロシア、中東など

【第3回】 【米国②】経済・金融財政—成長の展望、財政政策、金利引き上げペース

【第4回】 【中国①】安全保障・外交—対米関係、周辺国関係

【第5回】 【中国②】経済・金融財政（債務）—成長の展望、債務問題

【第6回】 【東南アジア①】安全保障・外交—対中関係、対日関係

【第7回】 【東南アジア②】経済—成長の展望、直接投資と域内産業発展

【第8回】 【中間まとめ】ここまで扱った国・地域の関係について質疑・討論

【第9回】 【中東①】政治—米国の撤退、宗派問題、パレスチナ問題

【第10回】 【中東②】経済—産油国の政策、原油価格、世界経済への影響

【第11回】 【欧州①】政治・外交—英のEU離脱、難民問題、右翼政党の台頭

【第12回】 【欧州②】経済・金融財政—成長の展望、財政赤字と金融引き締め

【第13回】 【ロシア】政治・経済—原油依存の経済体質、軍拡による財政負担拡大への懸念

【第14回】 【総論】「新冷戦」が国際経済にもたらす重圧—質疑と討論

【第15回】 まとめと期末試験